

さて今日はくいしんぼうの校長先生が大すきなお話です。みなさん、京のおばんざい、ということばをきいたことがありますか？一言でいえば、「おかず」のことです。でも、むかしながらの京都の知恵がいろいろはいたおかずなのです。ということで、あなたのいえのきのうのおかずがハンバーグだったとしても、スズキのカルパッチョだったとしても、それらは「おばんざい」とはよびません。それらはいまのおかずではありませんが、むかしにはなかったからです。

一ばん多いのはいろいろなやさいやまめをことたいたものです。「おだいのたいたん」はだいこんをたいたもので、「なっぱのたいたん」のなかみはときによって水なであったり壬生菜であったり、人参のはっぱであったりします。「おまめさんのたいたん」もよくつくられるおばんざいです。

そうそう、「あらめのたいたん」は八のつく日にたべるものでした。八の字は末広がりで、下にいくにつれて広がっていますね？これは縁起がいい、ということ、そのおめでたい日にあら「芽」をたべると、いいことがおこるとしじられたわけです。

おなじようなれいですが、月末には「きらずのたいたん」をたべました。きらず、というのはおからのことです。とうふをつくるときのまめのしぼりかすのことです。ね。きゅうしよくにもできます。なぜかという、とくにおしよばいをしているいえにとってはつぎの月もおきやくさまとの縁を「きらず」にうまくつきあいたいというねがいをこめたわけです。

おんどくサインー

① なんのはなしでしょう？

（

（

② おばんざいをふつうのいいかたにするとう？

（

（

③ 次のうちおばんざいに○をつけましょう。

（

（

（）カレー（）ほうれんそうのおひたし

（）ミックスフライ定食（）チキンカツ

（

（

⑤ だいこんのことを上の文ではなんといっていますか？

（

（

⑥ あらめのなかまはどれかしらべましょう。

（

（

⑦ 今月、「きらずのたいたん」をたべるのに一ばんふさわしいのは何日ですか？

（

（

⑧ おしよばいをしているいえはだれとの縁をきりたくないのですか？

（

（

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（

（

（）おばんざいにはれきしがある。

（）おばんざいはばんのおかずである。

（）やさいは京都では手に入りにくい。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

（

できればは？



さて今日はいくしんぼうの校長先生が大好きなお話です。みなさん、京のおばんざい、ということばを聞いたことがありますか？一言<sup>ひとこと</sup>でいえば、「おかず」のことです。でも、むかしながらの京都の知恵<sup>ちえ</sup>がいろいろはいったおかずなのです。ということで、あなたの家のきのうのおかずがハンバーグだったとしても、スズキのカルパッチヨだったとしても、それらは「おばんざい」とはよびません。それらはおかずではありませんが、むかしながらの京都の食文化にはなかったからです。

一ばん多いのはいろいろな野菜<sup>やさい</sup>や豆<sup>まめ</sup>をことごときたいたものです。京都は海<sup>うみ</sup>が遠い<sup>とおい</sup>ので、どうしても新鮮<sup>しんせん</sup>なものは植物<sup>しよくぶつ</sup>ということになります。「おだいのたいたん」は大根<sup>だいこん</sup>をたいたもので、「なっぱのたいたん」は時によつて水菜<sup>みづな</sup>であったり壬生菜<sup>にんじん</sup>であったり、人参<sup>にんじん</sup>のはっぱであったりします。「おまめさんのたいたん」も典型的<sup>てんけいてき</sup>なおばんざいです。

そうそう、「あらめのたいたん」は八のつく日に食べるものでした。八の字は末広がりです。下に行くにつれて広がっていますね？これは縁起<sup>えんぎ</sup>がいい、ということですが、そのおめでたい日にあら「芽<sup>め</sup>」を食べると、いいことがおこると信じられたわけです。

同じような例<sup>れい</sup>ですが、月末には「きらずのたいたん」を食べました。きらず、というのはおからのことです。豆腐<sup>とうふ</sup>を作るときの豆のしぼりかすのことです。給食にも出てきます。なぜ、月末かという、とくにお商売<sup>しょうばい</sup>をしている家にとっては次の月もお客<sup>きやく</sup>様との縁<sup>えん</sup>を「きらず」にうまくつきあいたいという願<sup>ねが</sup>いをこめたわけです。

音読サイン↓

① なんの話でしょう？

（

② おばんざいを共通語にすると？

（

③ 次のうちおばんざいに○をつけましょう。

（ ）カレー（ ）ほうれんそうのおひたし

（ ）ミックスフライ定食（ ）チキンカツ

④ たいたん、を共通語にすると？

（

⑤ 典型的の意味を調べてかきましよう。

（

⑥ あらめのなかまはどれかな？調べよう。

（ ）あめ（ ）あられ（ ）わかめ

⑦ 今月、「きらずのたいたん」をたべるのに一番ふさわしいのは何日ですか？

（

⑧ お商売をしている家はだれとの縁をきりたくないのですか？

（

⑨ あっているものに○をつけましよう。

（ ）おばんざいには歴史がある。

（ ）おばんざいはばんのおかずである。

（ ）新鮮な野菜は京都では手に入りにくい。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましよう。

できばえは？



さて今日はいしんぼうの校長先生が大好きなお話です。みなさん、京のおばんざい、という言葉聞いたことありますか？まあ、一言でいえば、「おかず」のことです。でも、むかしながらの京都の知恵がいろいろはいったおかずなのです。ということ、あなたの家のきのうのおかずがハンバーグだったとしても、スズキのカルパッチョだったとしても、それらは「おばんざい」とは呼びません。それらはおかずではありますが、昔ながらの京都の食文化にはなかったからです。

一番多いのはいろいろな野菜や豆をことことたいたものです。京都は海が遠いので、どうしても新鮮なものは植物ということになります。「おだいのたいたん」は大根をたいたもので、「なっぱのたいたん」は時によって水菜であったり壬生菜<sup>みぶな</sup>であったり、人参<sup>にんじん</sup>の葉っぱであったりします。「おまめさんのたいたん」も典型的な<sup>てんけいてき</sup>おばんざいです。

そうそう、「あらめのたいたん」は八のつく日に食べるものでした。八の字は末広がりで、下に行くにつれて広がっていますね？これは縁起がいい、ということ、そのおめでたい日にあら「芽<sup>め</sup>」を食べると、いいことが起こると信じられたわけです。

同じような例ですが、月末には「きらずのたいたん」を食べました。きらず、というのはおからのことです。豆腐<sup>とうふ</sup>を作るときの豆のしぼりかすのことですね。給食にも出てきます。なぜ、月末かというと、特にお商売をしている家にとっては次の月もお客様との縁<sup>えん</sup>を「きらず」にうまく付き合いたいという願いをこめたわけです。

音読サイン↓

① なんの話でしょう？

（

② おばんざいを共通語にすると？

（

③ 次のうちおばんざいに○をつけましょう。

（

（）カレー（）ほうれんそうのおひたし

（）ミックスフライ定食（）チキンカツ

④ たいたん、を共通語にすると？

（

⑤ 典型的の意味を調べて書きましょう。

（

⑥ あらめのなかまはどれかな？調べよう。

（）あめ（）あられ（）わかめ

⑦ 今月、きらずのたいたんをたべるのに一番ふ

さわしいのは何日ですか？

（

⑧ お商売をしている家はだれとの縁をきりたくないのですか？

（

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（）おばんざいには歴史がある。

（）おばんざいはばんのおかずである。

（）新鮮な野菜は京都では手に入りにくい。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できれば？

